

家庭教育委託講座

日本の食・季節の食を楽しむ食育セミナー
～私たちの健康は私たちの手で！～

日本の食・季節の食文化を学び、生活の質の向上・心身の健康づくりのため、次の通り講座を開催します。

- 日時 ①12月1日(金)②令和6年1月27日(土)10:00～12:30
- 場所 市民健康センター2階栄養指導室
- 内容 ①おせち料理3種②親子で味噌づくり
- 講師 ①食育推進委員 白井つね子さん②MOA食育アドバイザー 中村まち子さん
- 対象 子育て中の親、関心のある方②4歳以上の子どもとその保護者(保護者のみの参加可)
- 定員 ①10人②10組20人程度(申込順)
- ※市内在住・在勤者優先。
- 費用 ①1,000円②2,500円(子ども200円)
- 持物 布巾、エプロン、三角巾、マスク
- 申込 ①11月20日(月)②令和6年1月15日(月)までに電話、ファクスまたは郵送(必着)で担当へ
- 担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 FAX 046(252)4311

座間市民芸術祭

芸術・文化の祭典を開催します。10月下旬～11月上旬に開催される催しは次の通りです。

- 書道展
 - 日時 10月27日(金)～29日(日)9:30～16:00
 - 場所 ハーモニーホール座間ギャラリー
- 民謡発表会
 - 日時 10月28日(土)12:30開演
 - 場所 ハーモニーホール座間小ホール
- 菊花展
 - 日時 10月31日(火)～11月5日(日)9:30～16:00(最終日13:00まで)
 - 場所 市役所1階アトリウム
- 将棋大会
 - 日時 11月12日(日)10:00～17:00(9:00～10:00受け付け)
 - 場所 市公民館2階日本間
 - 定員 24人(先着順)
 - 費用 200円
 - ※大会終了まで参加可能な方のみ。
 - 担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 FAX 046(252)4311

「緊急通報ファクス119番」通報訓練

緊急通報ファクスに円滑に対応するため、緊急通報ファクス119番緊急通報訓練を実施します。

同訓練は、聴覚・言語に障がいがある方、突然会話が出来なくなった方からの火災や救急などの要請に迅速・的確に対応するために「海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター」に設置している緊急通報ファクスを利用して行います。

同訓練では、利用者から緊急通報ファクスを送信してもらい、消防指令センターが受信確認紙を返信します。

- 日時 11月9日(木)9:00～21:00
- 通報先 局番なし119番
- ※聴覚障害者協会会員および市役所にファクス119登録をしている方以外で通報訓練を希望する方は、事前に担当へご連絡ください。
- 担当 消防管理課 ☎046(256)2211 FAX 046(256)2215

自転車用ヘルメット購入費補助

自転車乗車時のヘルメットの着用を推進し、自転車交通事故時の負傷率の低下や重症化を防ぐことを目的として、自転車用ヘルメットを購入する方へ補助金を交付します。

- 対象物品 令和5年10月1日以降に新品(未使用品)で購入し、メーカーの保証期間内のもの
- ※SGマーク、JCFマーク、CEマーク、GSマークおよびCPSCマークなどの安全性の基準を満たした認証を受けたもの。
- 補助額 補助対象のヘルメット1個につき2,000円(ただし、対象のヘルメットの取得に要する費用が2,000円未満の場合はその額)。
- 対象 市税の滞納がない市内在住者(同一世帯者を含む)
- 受付 令和6年3月29日(金)までの月曜・水曜・金曜日(予算がなくなり次第終了)
- 申込 市役所4階生活安全課で配布する申請書など(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、添付書類と併せて直接担当へ
- ※詳しくは市ホームページをご覧ください。担当へお問い合わせください。
- 担当 生活安全課 ☎046(252)8158 FAX 046(255)3550

なくそう「食品ロス」～10月は食品ロス削減月間～

食べられるのに捨てられてしまう食品を「食品ロス」と言います。日々発生する食品ロスを削減するには、日々の生活の積み重ねが大事です。賞味期限の近い商品を買う「てまえどり」、食べ残しや使い残しの無いように買い物や料理、食事をするなど、ちょっとした行動が食品ロスを減らします。

日本では年間約523万トン(令和3年度推計値)の食品ロスが発生しています。これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食糧支援量(令和3年度約440万トン)の1.2倍で、1人1日当たり約114グラム、お茶碗一杯分のご飯の量に相当します。

10月は食品ロスの削減月間です。身の回りの食品に思いを巡らしていただき、食品ロスの削減にご協力をお願いします。

- 担当 ゼロカーボン推進課 ☎046(252)7985 FAX 046(255)3550

安全・環境

ざまホットライン ZAMA HOT LINE

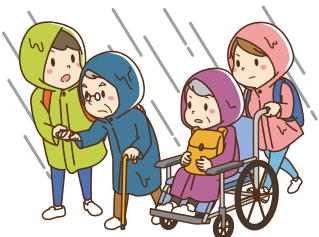
体験型減災・災害対応訓練

～災害時、真の支援者になろう～

地震などの大規模な災害が発生したとき、日頃から少しずつ備えて被害を軽減することを目的とし、6つの備えをテーマに実際に体験して学ぶ訓練をNPO法人ざま災害ボランティアネットワークと協働で開催します。

今年度は、災害発生時に要配慮者の支援をする方を対象に行います。

- 日時 10月28日(土)9:30～13:00(9:00受付開始。小雨決行)
- 場所 障害者総合福祉施設アガペセンター(小松原2-10-14)
- 持物 軍手、飲み物、マスク
- ※動きやすく汚れてもよい服装でお越しください。
- 申込 10月27日(金)までに必要事項(氏名、住所、電話番号、参加人数、駐車場利用の有無)を電話、ファクスまたは直接担当へ
- 担当 危機管理課 ☎046(252)7395 FAX 046(252)7773



燃やすごみの量		9月の実績	
令和	排出量	前年同月比	
5年	1,420.59トン	-8.69パーセント	
4年	1,555.81トン		

家庭から排出された燃やすごみの量は、1人につき1日おにぎり1個分の減量を目指しましょう。

年間1,800トンの削減目標まで、あと1,212トンです。

- 担当 ゼロカーボン推進課 ☎046(252)7985 FAX 046(255)3550

暮らし・地域

ざまホットライン ZAMA HOT LINE

地域でたまたま活躍中!安全・安心な地域づくり!

連載 自治会トピックス

鈴鹿長宿 連合自治会

鈴鹿長宿地区防災・救命訓練

当連合自治会は主な事業として、どんと焼き、納涼盆踊り大会等の行事を行っています。然しながらここ近年のコロナにより思うように事業が展開できず苦慮しておりましたが、6月に初の試みとなる地元消防団、座間消防署と連携した防災救命訓練を開催しました。このコロナ禍だから強固なものにしなければならない地域の連携を防災訓練を通じ共有できたと思います。今後も地域連携の一助となるべく自治会活動に取り組んでいきます。 鈴鹿長宿連合自治会 会長 古木普総

水消火器による消火訓練

自治会への加入などは、自治会総連合会事務局 ☎ FAX 046(252)8751へお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 FAX 046(255)3550



●市民文化会館はハーモニーホール座間、市民体育館はスカイアリーナ座間、市民交流プラザはプラっとざま、総合福祉センターはサニープレイス座間、ふれあい会館はコミュニティプラザと表記します。申し込みは、特に記載がなければ発行日以降にお願いします。